

住民自らが課題を解決する、真の住民自治へ。人口減の今、考える。

宮城県自治体の“協働環境”を 明らかにし、考える。 ～報告会・勉強会～



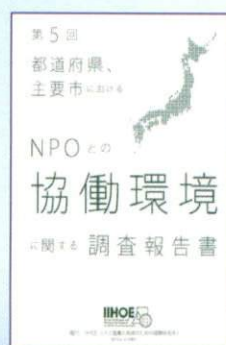
1月22日（木）
13:15～17:00
（受付13:00）

講師 川北秀人氏

IIHOE（人と組織と地球のための
国際研究所）代表

仙台市民活動サポートセンター 6Fセミナーホール

参加費無料



当日参加特典！

2,000円（+税）の報告書を
1,500円（+税）で販売します

対象者

- ・自治体職員の方
（特に協働課、市政推進課の方）
- ・中間支援組織・施設の
責任者スタッフ
- ・協働に関心をお持ちの方

内容

- 調査報告
 - ・「全国の第5回協働環境調査結果の傾向と活用事例」
 - ・「宮城県内自治体の調査結果とその課題」
 - ・「改善・進化するために行うべき必須の取り組み」解説
 - ・質疑応答
- ワーク「協働の基盤をつくる・育て続けるために」

第5回「都道府県、主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査」報告会

今回のセミナーでは、宮城県の自治体の協働の進捗状況を明らかにし、さらに全国の調査の状況も報告します。また、ワークショップを通じて、今後の協働・連携の在り方、取り組み方などを再確認することで、今後の協働をどう進めていけばよいか考えます。

主催：IIHOE（人と組織と地球のための国際研究所）・特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター

申込・問合せ：特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター

1/22 (木) 宮城県自治体の“協働”を明らかにし、考える。～報告会・勉強会～

講師 川北秀人氏 IHOE (人と組織と地球のための国際研究所) 代表

1964年大阪生まれ。87年に(株)リクルートに入社し、広報や国際採用などを担当して91年退社。その後、国際青年交流NGOの日本代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIHOE設立。市民団体のマネジメントや、企業の社会責任(CSR)への取り組みを支援するとともに、NPO・市民団体と行政との協働の基盤づくりを進め、毎年、約60の自治体で、職員や市民との合同研修を担当。

地域自治組織の先進地・島根県雲南市でもアドバイザーを務め、雲南市から地域自治組織を学ぶ「雲南ゼミ」設立を呼び掛け、全国の自治体が住民自治のあり方を学んでいる。

申込み

HP 当センターHP (<http://www.minmin.org/wp/>) から。

E-mail 下記必要事項を記載の上、minmin@minmin.orgまで。

FAX 下記記入し、**022-264-1209**までFAXお願いします。

	所属団体/自治体	部署	役職/ 担当業務	お名前	冊子 希望数
1					
2					
3					
Tel (必須)					
E-mail (必須)					
学びたいこと・質問					

締切:1/19 (月)

※記載いただいた個人情報は、本報告会以外には使用しません。

申込・問合せ:特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター(担当:伊藤・今野)

〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2-6-27 岡元ビル7F

TEL:022-264-1281 FAX:022-264-1209 E-mail:minmin@minmin.org

営業時間:9:00-18:00 休業日:土・日曜・祝祭日・年末年始12/29～1/3